

# 2018年A型肝炎流行状況

(2018年11月5日更新)

- 年別累積報告数(図1)
- 2018年週別地域別報告数(図2)
- 積極的疫学調査による遺伝子型別・クラスター別検出状況(表1)
- 系統樹(図3)

図1

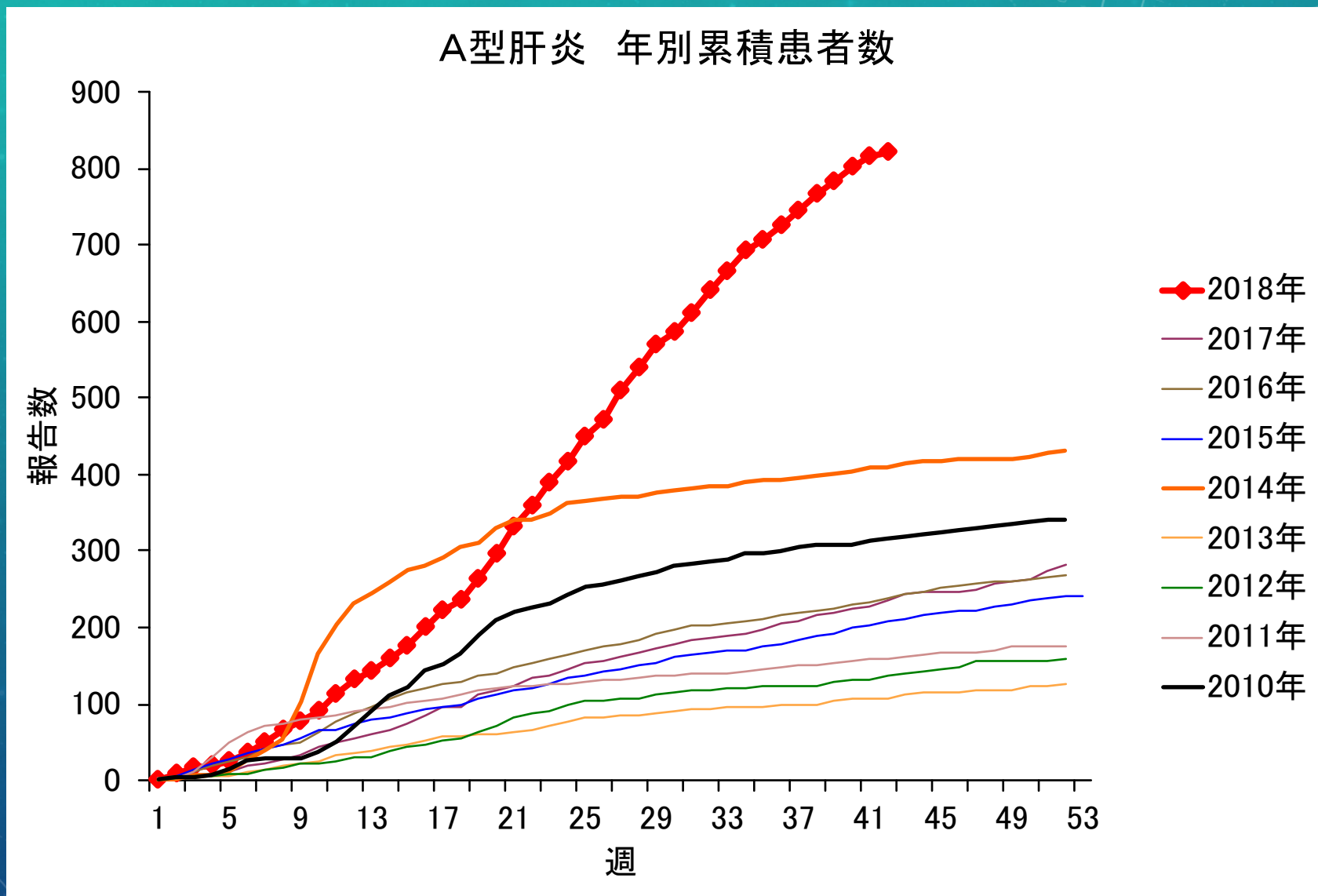
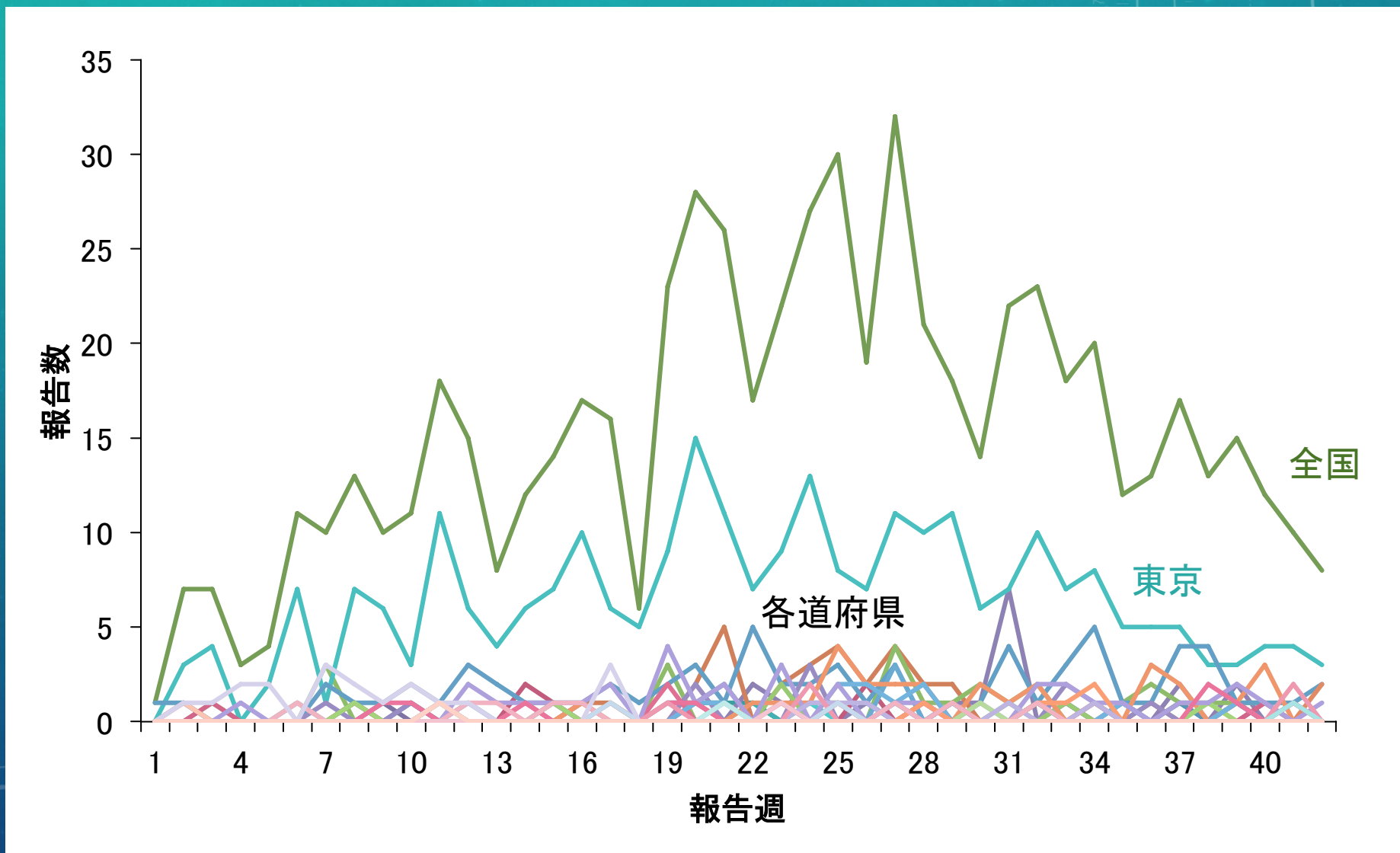


図2

## 週別患者数推移 (2018年第1週から42週)



## 積極的疫学調査

- 方法:自治体から提供されたA型肝炎患者検体あるいは塩基配列情報を元に、遺伝子型別、クラスター解析等を行う。
- 目的:包括的な解析によって、流行状況の把握に役立てる。
- 参照:平成22年4月26日  
健感発第0426第2号、食安監発0426第4号  
〈A型肝炎発生届受理時の検体の確保等について〉

表1

## 遺伝子型別が可能であったHAV株 (2018年1月1日～11月5日)

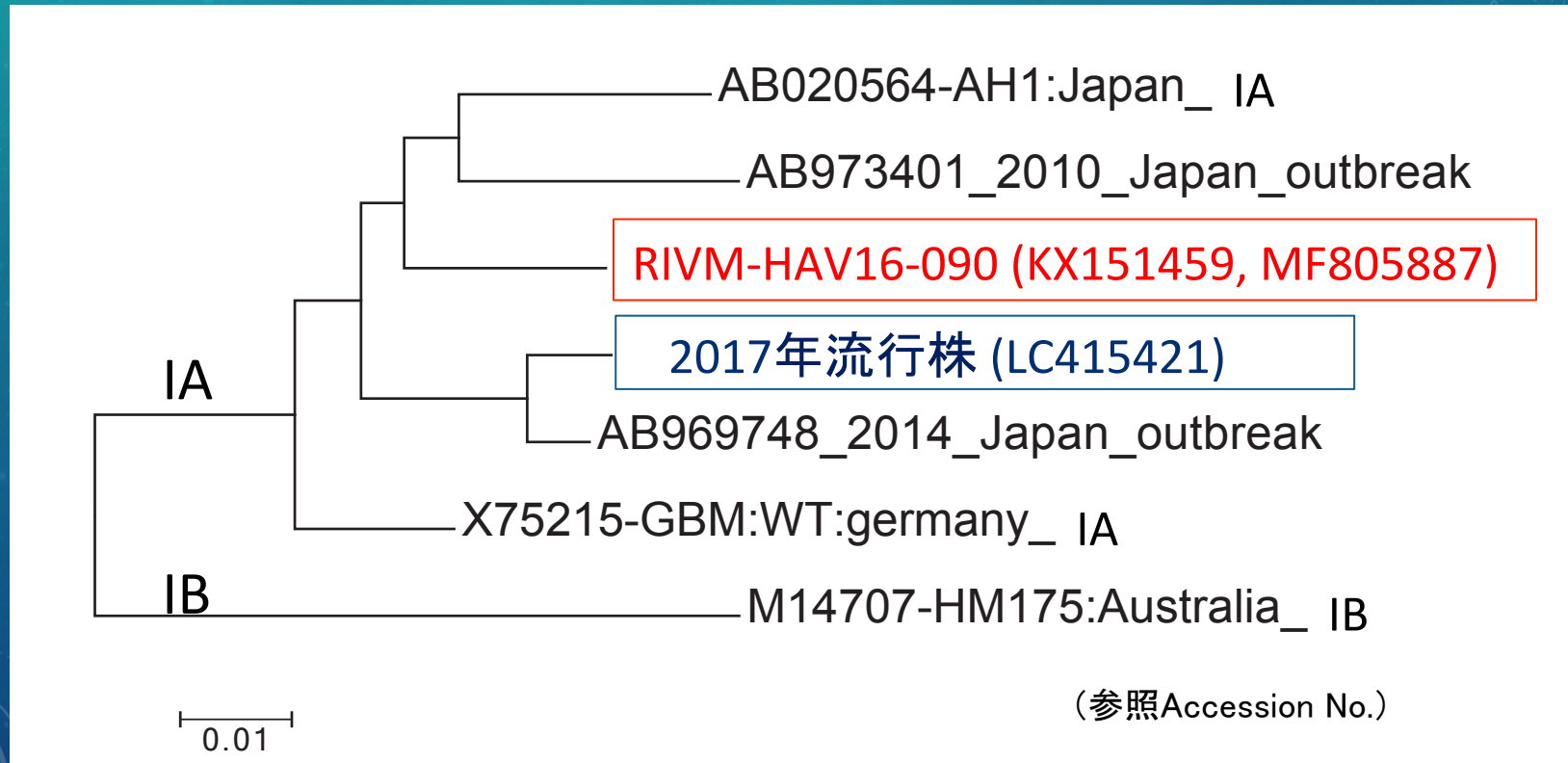
遺伝子型・クラスター	検体数
IA	202
RIVM-HAV16-090	171
2017年流行株	24
その他	7
IB	3
IIIA	3
合計	208

## RIVM-HAV16-090株

- 2015年～2016年に台湾、2016年～2017年にヨーロッパで流行。
- 日本では2016年から検出されている。
- 2018年から都市圏を中心に国内でも流行している。

## 2017年流行株

- 2017年から東京、長野、宮崎を中心に流行。今年は西日本の散発例が多い。
- 輸入冷凍アサリとの関連が指摘されている。





## 参考文献・通知等

- World Health Organization, Department of Communicable Disease Surveillance and Response: Hepatitis A. 2000. Available at <http://www.who.int/csr/disease/hepatitis/whodscsredc2007/en/index.html>
- Fiore AE. Hepatitis A transmitted by food. CID 2004; 38: 705-15.
- Jacobsen KH, Koopman JS: The effects of socioeconomic development on worldwide hepatitis A virus seroprevalence patterns. Int J Epidemiol 34;600-609, 2005.
- Kiyohara T, Sato T, Totsuka A et al.: Shifting seroepidemiology of hepatitis A in Japan, 1973-2003. Microbiol Immunol 51;185-191,2007.
- Jacobsen KH, Wiersma ST: Hepatitis A virus seroprevalence by age and world region, 1990 and 2005. Vaccine 28;6653-6657,2010.
- 感染研感染症疫学センター：病原微生物検出情報 36(1), 2015.
- 清原知子：A型肝炎抗体保有率からみた疫学. 医学のあゆみ 262(14), 2017.
- 平成22年4月26日  
健感発第0426第2号、食安監発0426第4号＜A型肝炎発生届受理時の検体の確保等について＞
- 平成30年2月22日  
薬生食監発0222第2号＜A型肝炎ウイルスによる食中毒の予防について＞
- 平成30年7月18日  
健感発0718第2号＜A型肝炎患者の報告数増加に伴う注意喚起について(協力依頼)＞